

科目名	担当教員名	曜日・時限
論述問題演習	中曽根玲子	サマセ
講義授業		
<p>●授業のテーマ 現代日本の諸問題に関する小論文（課題）の作成・グループディスカッション・プレゼンテーション等</p> <p>●授業の内容 公務員試験では、専門試験以外にも、論文試験・グループディスカッション・個別面接等が実施され、そこでは主として政策論が問われます。本演習は、これまで馴染みが少ない政策論を実践的に学ぶプログラムであり、主として地方公務員などになることを念頭におき、わが国における様々な社会問題の中からテーマを設定し（具体的には、少子高齢化社会・地域の活性化・防災・環境問題など）、公務員試験で過去に出題されたテーマを用いながら、論文問題演習を中心に、グループディスカッション・プレゼンテーション・面接の作法を学んでいきます。なお、本演習は対面で行います。</p> <p>外部評価を伴う実践的なプレゼンテーションとして、今年度も渋谷区長への政策提言コンペが実施される予定です。そこでのテーマも確認します。</p> <p>●到達目標 以下の点につき、論文として纏めることと、口頭で相手に伝えることができるようにする。 ・現代日本の社会問題、特に公共的な政策的課題について、現状と問題点を説明できる。 ・問題点に対して実現可能な解決策を提示できる。 ・自らの考えを論理的かつ説得的に説明できる。</p>		
成績評価の方法・基準		
<p>●平常点 100% 授業での課題・グループディスカッションの参加状況・プレゼンテーション、授業時の発言を評価対象として、上記「到達目標」で挙げた諸点につき、自分の考えをまとめることができたか否か、口頭で相手方に明確に伝えることができたか否かにより評価します。</p>		
教科書		
特に指定しない。		
参考文献（コメント）		
<p>●吉岡友治『地方上級・国家一般職[大卒]・市役所上・中級 論文試験 頻出テーマのまとめ方 2025 年度版』実務教育出版</p> <p>●鈴木鋭知『公務員試験無敵の論文メソッド』実務教育出版</p> <p>●高瀬惇一『公務員試験 論文・面接で問われる行政課題・政策論のポイント 2025 年度版』実務教育出版</p> <p>●大賀英徳『公務員試験 現職人事が書いた「自己 PR・志望動機・提出書類」の本 2025 年度版』実務教育出版</p> <p>●大賀英徳『公務員試験 現職人事が書いた「面接試験・官庁訪問」の本 2025 年度版』実務教育出版</p> <p>●山下純一『2025 年度版 公務員試験 小論文の秘伝』『同 面接の秘伝』TAC 出版</p> <p>●『公務員試験受験ジャーナル』『公務員試験学習スタートブック』実務教育出版</p> <p>その他、必要なものについては適宜指示します。</p>		
授業計画		
<p>●事前学修（60分～） 短期集中型の授業となるため、計画的な事前準備（学修）が重要です。各回の事前学修において示された内容を確認し、サマセが始まるまでに準備しておいてください。とくに3日目には、個別プレゼンテーションを予定しています。事前に資料収集や報告レジюме（パワポ）等の準備は怠りなく進めてください。</p> <p>●事後学修（60分～） 自分の足りない点が分かったら、関係する情報を図書館・インターネットなどで積極的に調べてください。課題の書き直しを宿題とする場合があります。</p> <p>●受講に関するアドバイス 本科目はPCAP科目であり、PCAPのパブリックサービスキャリア・コース登録者3年生を対象とするものです。卒業後に、公務員となることを志望している学生を想定しています。ただし、現時点で公務員志望が固まっている必要はなく、授業の内容が現代日本の社会問題を扱うものであることから、最終的に民間企業に就職する場合でも、本演習の内容は役立つものと考えています。論文の作成、プレゼンテーションやグループディスカッションでは、事前の準備（知識や物事に対する理解など）が大切であるということを知り、体得することも目標のひとつです。受講生には、お互いに切磋琢磨し合う積極的な参加を期待します。サマセは短期集中ですので、体調管理には留意することと、前後期において開講されている同様の演習を継続して履修することがより効果的ですので、この点も踏まえて計画的に学修計画を立ててください。</p>		
第1回 (9/3)	<p>【ガイダンス・自己紹介】</p> <p>・下記の内容を踏まえた自己紹介を行う（なお面接のつもりで準備する）</p> <p>【事前学修 60分】</p> <p>・自己PRの他、志望動機や達成計画等について纏めておく</p>	

第 2 回	<p>【授業内課題に取り組む（1）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公務員をテーマとして授業内で出された課題を纏める <p>【事後学修 60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに提出した課題の内容について見直しておく
第 3 回	<p>【グループディスカッション（1）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化に関するテーマについてグループディスカッションを行う <p>【事前準備 60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記テーマに関して問題点や取り組むべき施策などについて調べておく
第 4 回	<p>【授業内課題に取り組む（2）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回のテーマに関して授業内で課題を纏める <p>【事後学修 60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに提出した課題の内容について見直しておく
第 5 回 (9/4)	<p>【グループディスカッション（2）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災に関するテーマについてグループディスカッションを行う <p>【事前準備 60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記テーマに関して問題点や取り組むべき施策などについて調べておく
第 6 回	<p>【授業内課題に取り組む（3）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記テーマに関して授業内で課題を纏める <p>【事後学修 60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに提出した課題の内容について見直しておく
第 7 回	<p>【グループディスカッション（3）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球環境問題に関するテーマについてグループディスカッションを行う <p>【事前準備 60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記のテーマに関して問題点や取り組むべき施策などについて調べておく
第 8 回	<p>【授業内課題に取り組む（4）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第7回のテーマに関して授業内で課題を纏める <p>【事後学修 60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに提出した課題の内容について見直しておく
第 9 回 (9/5)	<p>【グループディスカッション（4）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働問題に関するテーマについてグループディスカッションを行う <p>【事前準備 60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記テーマに関して問題点や取り組むべき施策などについて調べておく
第 10 回	<p>【授業内課題に取り組む（5）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第9回のテーマに関して授業内で課題を纏める <p>【事後学修 60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに提出した課題の内容について見直しておく
第 11 回	<p>【個別プレゼンテーション（1）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「第一志望とする国や地方公共団体が直面する現在の課題のうち、もっとも重要と考える課題とこれに対する政策の策定内容や実施状況（取組み状況）について」レジュメに纏め、自分の意見・感想を含め発表する（約20分） ・発表者以外は質疑し、発表者はそれに答える（約10分） <p>【事前学修 120分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表者は自ら選択したテーマに沿って必要な調査や情報収集を行い、プレゼンテーション用の資料を作成する
第 12 回	<p>【個別プレゼンテーション（2）】</p> <p>【事前学修 120分】</p> <p>※第11回と同様</p>
第 13 回 (9/6)	<p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の書き方、グループディスカッションやプレゼンテーションの方法に振り返り、フリーディスカッションを行う <p>【事後学修 60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3日間の取組みについて自分の改善点を考える
第 14 回	<p>【模擬面接】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志望動機と自己PRなどを中心に模擬面接を行う <p>【事後学修 60分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに第1回の自己紹介の時の内容や話し方と比較検討をしてみる
第 15 回	<p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体を振り返り、今後の学修計画について考える ・10月30日実施の「渋谷区長への政策提言コンペ」について考える

【注意事項】 受講生数によりシラバスに示した内容を変更します。この点は、初回のガイダンスで説明します。